2016 春
Vol.104

こんにちは せいてつ 病院です



特集：

心臓病の８割は
狭心症と心筋梗塞

カラダにやさしい
おいしいレシピ

Try!健康体操

社会医療法人 製鉄記念八幡病院

特集

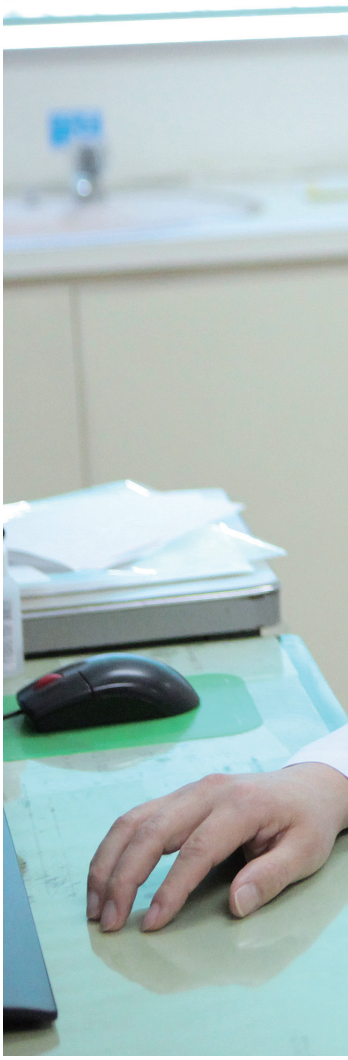
心臓病の8割を占める狭心症と心筋梗塞
病気を知って、突然死から身を守ろう



心臓は1日に約10万回、一生を80年とすると、約30億回も動き続けます。働きものの臓器であるがゆえでしょうか、心臓病はがんに続いて、日本人の死亡原因第2位となっています。皆さんのまわりでも「急な心臓発作で突然亡くなった」など、耳にされたことがあると思います。

心臓病の中でも、とくに多いのが狭心症・心筋梗塞で、年間に約8万人の方が亡くなっています。突然死を防ぐために、病気のこと、治療、予防についてご紹介します。

心臓カテーテル
検査科部長
加世田 繁
（かせだ しげる）

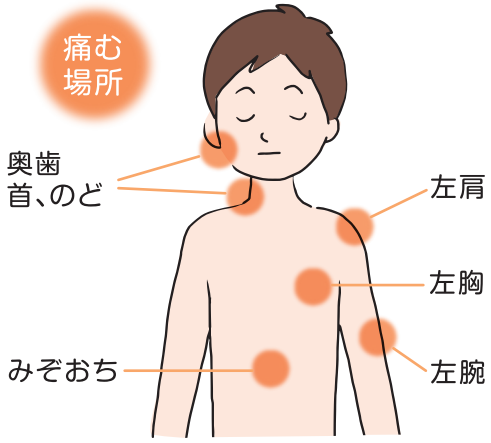


「動脈硬化」が引き金に

心臓は全身の血管に、血液を送るポンプの役割をしています。こぶしほどの大きさでありながら、とても働き者の心臓ですが、この心臓自体にも、活動をするための酸素と栄養が必要です。心臓にこれらを供給する血管のことを「冠動脈（かんどうみゃく）」と呼びます。心臓の表面を冠状に覆っている冠動脈が、狭くなったり、詰まったりしたときに、心臓の働きが妨げられ、狭心症や心筋梗塞が起こります。

冠動脈の狭窄（きょうさく）は動脈硬化が原因です。文字通り、動脈が硬くなることですが、冠動脈の内側の壁にコレステロールや脂質の固まり（プラーク）がたまり、血管が狭くなることが原因です。糖尿病や高血圧、脂質異常などの生活習慣病や加齢、喫煙、ストレスなどが影響して動脈硬化は進行します。

◎心臓病は、こんなところが痛みます。



狭心症のサインに注意しよう

ときどき、胸が締めつけられるように痛んだり、押しつぶされそうに感じたりすることはありませんか。5分ほど休むと、痛みは治まる、それは狭心症のサインかもしれません。

狭心症には「労作性（ろうさせい）狭心症」と「血管攣縮性（れんしゅくせい）狭心症」の二つがあります。労作性狭心症は運動したり、重い物を持った時、歩行中など心臓に負担がかかった時に起こり、しばらくすると治まります。動脈硬化が原因で、冠動脈の内側が75％以上狭まると、発症の危険性が高くなるといわれています。このような症状が現れる頻度が増え、痛みの強さや持続時間が増大する場合、「不安定狭心症」といって、心筋梗塞になる可能性が高くなるため、特に注意が必要です。

一方、血管攣縮性狭心症は深夜や明け方、寒いときなどによく起こり、血管のけい攣や喫煙に誘発されます。

狭心症は胸の痛みだけでなく、胃や歯、肩などの痛みを訴える方もいらっしゃいます。自覚症状がある方は一度、かかりつけ医での受診をおすすめします。

心臓病のサイン

■狭心症
運動により胸の痛みや圧迫感を感じる
休むと5分以内に治まる

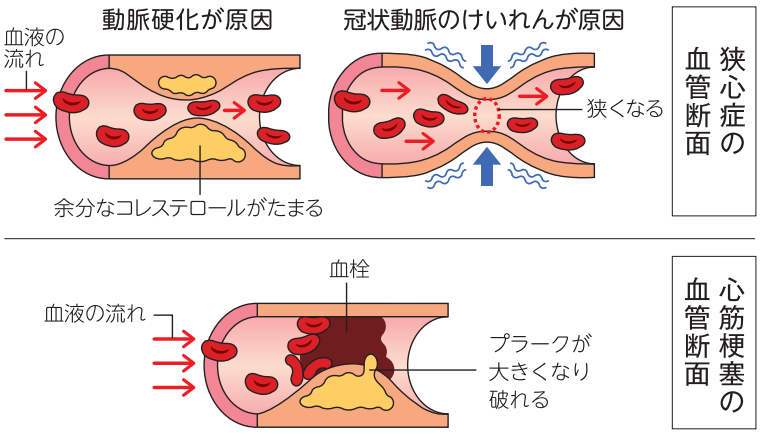
■心筋梗塞
冷や汗や吐き気を伴う
非常に強い胸痛が15分以上続く

■心不全
息切れ、動悸、足のむくみがある

■不整脈
脈が速くなったり、遅くなる
脈が飛ぶ

心筋梗塞のサインは

心筋梗塞は冠動脈の内側にたまった、プラークの破裂が原因で起こります。プラークが破れると、その傷を修復しようと血液中の成分が集まり、それが血栓となり、血管を完全に塞ぎます。これが心筋梗塞です。激しい痛みが15分以上続き、最悪の場合、心停止になる場合もあります。もともと破裂しやすいという内的要素をもったプラークに、ストレスや血圧上昇、冠動脈のけい攣などの外的要素が加わり、破裂します。血管がそれほど狭窄していなくても発症します。





心臓の検査とカテーテル治療

一般的に心臓病の検査は、心電図、心エコー（超音波）、心筋シンチ（心臓の血液の流れを映す検査）、CT検査などを行い、異常があれば心臓カテーテル検査を行います。

「カテーテル」は直径2㎜ほどの細い管のことで、手首、ひじ、足の付け根などの動脈から心臓まで挿入します。造影剤を入れ、冠動脈の詰まりや狭くなっている場所や程度を調べます。検査時間は通常10～30分間。局所麻酔下で行うため、痛みなどはありませんが、原則として、当院では2泊3日の入院が必要です。

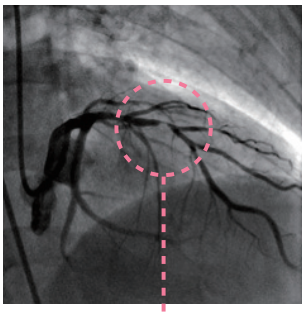
狭心症の治療は、薬物療法、カテーテル治療があります。心臓カテーテル治療は、冠動脈の詰まりや狭くなっている部位を風船で膨らませ、血液の流れを回復する治療法です。現在は「ステント」という金属の編み目状になった筒を、血管の内側に留置する方法が主流となっています。このステントには、血管の再狭窄を予防する薬剤がしみこんでいるため、血管の再狭窄率は10％以下と、大変成績が良くなっています。治療は30分から1時間程度で終了します。入院期間は4泊5日となっています。



心臓病のリスクが高い方の特徴

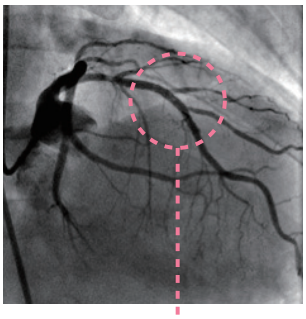
- 糖尿病の方
- 高血圧の方
- 両親や兄弟に心臓疾患を患った方がいる場合
- メタボリックシンドロームを指摘されている方
- 喫煙者

心臓カテーテル治療



経皮的冠動脈形成術（PCI）前

血管の狭窄がある



PCI後

血管の流れが改善

冬に続き夏も多発する狭心症、心筋梗塞

狭心症や心筋梗塞は冬によく起こります。寒さで血管が収縮し、詰まりやすくなるためですが、これから迎える夏も、発症が増える季節です。

「夏は体温の上昇や脱水で、心臓に負担がかかります。さらに、血管内の水分が失われることで、血栓ができやすく血管が詰まるなど、心筋梗塞などを引き起こす可能性が高まります」と加世田繁医師は話します。

心臓病は予防できる

「心臓病は予防が大事です。糖尿病や高血圧などの生活習慣病をお持ちの方は、年に1、2回、定期的に心電図やレントゲン検査を受けましょう。不整脈の有無など、心臓の働きに変化がないかを確認することで、心臓病の早期発見・予防につながります」と加世田医師。

心臓病を発症し、治療が必要になった患者さんには、当院の医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士など多職種で構成された「心臓カテーテルチーム」が迅速に対応しますので、ご相談ください。



教えてドクター



心療内科医長
横山 寛明（よこやま ひろあき）

春は進学、就職など変化の多い時期です。心や体が変化について行けず、不調をきたしやすい時期かもしれません。全ての病気に通じることですが、早期発見・早期治療が重症化を防ぎます。今回は、心療内科の横山寛明先生にお話を伺いました。

Q1 ストレスは通常、どんな症状として現れますか。症状が出たら、どうしたらよいですか。

Q2 新生活に適応するために、どのような心構えが大事ですか。

ストレス（正確には「ストレッサー」）は、（脳も含め）体にさまざまな反応を引き起こしますが、そのうちのどれが実際に症状として問題となるかは、体質などにもよるため、一概には言えません。治療が必要かどうかも、状況によりさまざまです。ですから、当たり前の話ではありますが、「病気かなと思ったら、受診してください」というのが、医師としてのQ1への回答です。

ただ、心理学的な観点からは、もう一つ付け加えるべき話がありそうに思います。Q2への回答として、以下にそれを書きます。

それは、「環境が変わるからといって、『ストレスが増えるのでは』と考える必要はない」ということです。

環境が変わると未体験の出来事がたくさん起きますが、環境が変わるのは今回が初めてではないでしょう。これまでも失敗したり成功したりしながら、自分なりに対応し、なんとかやってきたではないですか。だから、今回もきっと、大丈夫。

新しい環境で困難な課題に出会ったとき、人はストレスを感じるわけですが、そもそも環境が変わる前も、同じような課題にはストレスを感じていたと思う。人間には得手不得手がありますから、場所をかえ相手をかえ、結局同じようなことをストレスだと感じますよね。そして、そんな自分を知りながら、自分の得意を活かせる環境を選んだり、不得意場面での対応を学んだりして、生きていくのが人間ですよね。

そう考えると、環境の変化がストレスの原因ではないと分かる。私には得手不得手があり、課題は次々やってくる。これまで通り、一つひとつの課題について私のベストを尽くすしかない。それは、環境の変化と何も関係がないのです。

「環境変化はストレスだ。だから、症状の早期発見に努めよう」という考えは、医学的に正しいですが、心理学的には要注意だと思います。それだと、不得意場面でストレスを感じたとき、「どうにか対応しよう」ではなく、「私、体調悪くなってないかな」と考えてしまいかねない。症状を探しながら暮らすって、なんだか臆病な心境ですよね。そして、少々の体調不良は、探せば見つかるものなのです。

生きる限り、課題は次々やってきます。得意な場面では力を発揮し、不得意な場面ではベストを尽くし成長の糧とする。そんな、これまで通りの勇気をもって、新しい環境でも存分に輝いていただきたいと思います。

気になる検査が自分で選べる

健康チェックルームを体験！

今年1月に当院1階にオープンした健康チェックルーム。健康診断を受ける機会がない方などが、日ごろ、気になる健康状態を気軽に把握していただける検査です。健康チェックルームを実際に体験していただいた方に密着しました。（詳しい内容はP14）

1階健康チェックルーム（採血室）で受付をします。





20項目ほどのメニューから「健康が気になる」「貧血が気になる」「血管年齢が知りたい」の3項目を選びました。



【体験された方】
北九州市八幡東区在住
岡本珠希さん（主婦）
2児のお母さん

血管年齢は今まで受けたことのない検査でしたが、短時間で終わり、結果もその場で出て画期的ですね。

血液検査の結果が出るまで、30分ほど待ちましたが、その間のおもてなしに感動しました。

院長先生の結果説明は、とても親しみやすい雰囲気で分かりやすく、一つひとつの項目を説明していただきました。今度はまた別の項目を受けてみたいと思います。

13:00
受付



メニュー選びで分からないことがあれば、臨床検査技師が説明します。

13:20
検査



採血は健康チェックルームで行います。
検査によって、部屋を移動していただきます。

13:35
結果待ち



検査結果が出るまで、飲み物をご用意しています。

14:05
結果終了



病院長をはじめとする医師や検査技師が結果を説明します。

14:10
終了



医事課にて会計を済ませて終了です。

カラダにやさしい おいしいレシピ



レシピ監修：管理栄養士
早田 味穂さん　中島 悠さん

テーマ
「朝ご飯を食べよう」

一日の始まりは朝ごはんからといわれています。皆さんはしっかり召し上がってますか？朝食を抜くと、体調不良になりやすい、勉強や仕事の効率が上がらないなど、マイナスの影響が現れます。あわただしい朝でも手軽に作れて、準備や後片付けも簡単なレシピをご紹介します。

洋 しらすチーズのオープンサンド



エネルギー	塩分	カルシウム
319kcal	2.4g	232mg

材料（1人分）

食パン1枚、しらす15g、パプリカ10g、スライスチーズ1枚、ブラックペッパー少々、パセリ少々、（酢玉ネギ）玉ネギ40g、はちみつ小さじ2／3、酢大さじ1／2

酢玉ネギの作り方	①玉ネギをスライスする ②合わせたはちみつと酢で①の玉ネギを漬け込む （冷蔵庫で1週間ほど保存できます）

（作り方）

①食パンの上に、酢玉ネギ・パプリカ・しらす・チーズ・ブラックペッパーの順にのせる。
②トースターで焼く。お好みでパセリをちらす。

和 おにぎらず（カレー風味の切り干し大根）



エネルギー	塩分	カルシウム
388kcal	1.4g	198mg

材料（1人分）

切り干し大根50g（作り置きや市販のものでもOK）、カレー粉小さじ1／2、スライスチーズ1枚、レタス20g、ご飯150g、焼きのり1枚

（作り方）

①切り干し大根にカレー粉を入れて混ぜる。
②焼きのりの中心に半量のご飯を置き、レタス・チーズ・①をのせ、残りのご飯をのせて包む。

今回のレシピはどの年代にも
不足しがちなカルシウムも補えます！

リハスタッフと一緒に

Try! 健康体操 ～肩 編～



理学療法士
林 雄李（はやし ゆうり）

肩甲骨は腕を大きな範囲で動かすために、非常に重要な役割を果たします。肩甲骨の動きが悪くなると、腕が上がりにくくなり、肩の痛みや凝りなどの原因にもなります。今回は肩甲骨の動きを改善し、不良姿勢や肩凝りの解消にも効果的なストレッチ方法をご紹介します。

①首倒しストレッチ

首を横に倒して頭を傾けます。反対側の肩を下げるようにするとより効果的です。



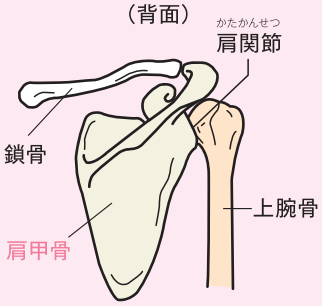


②肩甲骨開きストレッチ

手の甲を合わせて少し体を前に倒して腕を斜め下に突き出します。両側の肩甲骨を離すイメージで。



肩関節



③体側伸ばしストレッチ

腕を交差させて手を組み、上に上げます。そのまま体を横に倒していきます。





④肩甲骨寄せストレッチ

体の後ろで手を組み、胸を張って肘を伸ばし、手を上げていきます。両側の肩甲骨を寄せるイメージで。



メモ

1つの動きには10秒程度、ゆっくりと時間をかけて2～3セット行います。動かす範囲を少しずつ大きくするように、意識しましょう。動きの最中に、息を止めないよう注意してください。

※やみくもに動かせば良いというものではありません。強い痛みがある場合や、腫れ・熱感などがある場合には、早期に専門の医療機関を受診することをおすすめします。

せいてつ病院

スタッフFile 1



臨床検査技師

石里（いしざと） 太一（たいち）さん

臨床検査技師の仕事は、大きく「検体検査」と「生理機能検査」に分かれます。検体検査は血液や尿など身体組織の一部を採取し、自動分析機や顕微鏡などで異常がないかを調べます。生理機能検査は心電図や脳波、超音波エコーなど、直接、人に接しながら行う検査のことをさします。

私はこの生理機能検査を担当しています。患者さんと毎日コミュニケーションできるところが自分に合っていて、楽しいです。患者さんの負担やストレスが少しでも減るように、正確でスピーディーな検査、親切で丁寧な言葉がけを心がけています。患者さんから「今日もよろしくね」「いつもありがとう」など、声をかけていただくこともあり、そんな時はとてもやりがいを感じます。

検査の中でも技術習得が難しいとされる超音波エコー検査を、入職4年目の昨年から任されています。血管が石灰化すると、画面上で白っぽく見えるため、異常や病変を発見することが難しく、検査技師の技量が問われます。見落としは許されないという緊張感に比例して達成感も大きいところが、検査技師の醍醐味でしょうか。

中学生のとき、入院した病院の医師がとても格好良くて、その時から将来は医療従事者になることを決めていました。今年の目標は資格を取ること。資格は、取得するまでの「学ぶ過程」が大事だと思います。しっかり勉強して、もっと自分に力をつけたいと思います。

なるほど医療

内視鏡

さかのぼること紀元前。当時、主要な交通手段が「馬」だったことから、痔を患う人が多く、この頃すでに肛門の内側を観察する道具があったそうです。これが内視鏡のルーツだとか。そして1950年、世界初の実用的な胃カメラは、なんと、日本で誕生しました。

食道・胃・十二指腸・大腸などを観察して、炎症や潰瘍、出血、がんなどの病気がないかを調べる内視鏡検査。健康診断や人間ドックなどで、経験された方も多いと思います。

口から挿入する上部内視鏡（スコープ）は、直径約1センチ・長さ約1メートル以上に及びます。検査を担当する医師はこのスコープを手元のノブで操作し、上下左右に自在に曲げながら、体内を360度観察します。先端レンズに写った画像を、液晶モニターで確認しつつ、気になる組織や病変があった場合は、切り取って検査に回します。



消化器内科部長・内視鏡センター長
中村 滋郎（なかむら しげお）

当院では今春、内視鏡センターに最新機器が登場しました。見える角度が広がり、画像が鮮明になり、検査の質がさらに上がることが期待されています。

最近は女性の大腸がんが増加しています。また残念ながら、福岡県は二次健診（健康診断で異常が認められた方にすすめる精密検査）の受診率が低いと言われています。

「患者さんの不安や痛みを和らげるために、鎮静剤を使うこともできます。検査は先延ばしせずに、必ず受けましょう」と中村滋郎医師。ぜひ、定期的な体内スクリーニングをおすすめします。

連携クリニック紹介

うえき内科クリニック







Q 貴院の歴史を教えてください

A 1919年（大正8年）に祖父が開業し、父がその後を継ぎ、私が3代目になります。2009年5月、こちらに新築移転しました。その時に作ったロゴマークには、患者さんの姿を鳥にたとえ、当院が患者さんにとって、とまり木のように安らげる病院でありたいという願いをこめています。

Q 先生のご専門や病院のPRをお願いします

A 専門は消化器内科です。内視鏡や腹部エコー検査なども可能ですので、胃腸の不調を感じた時はお早めにご相談ください。「まちのホームドクター」として、お子さんから大人までを対象に、内科とくに生活習慣病や小児科の一般診療も行っています。体調不良の際や、どの診療科にかかって良いか分からないときなど、お気軽にご相談ください。

Q 先生のリフレッシュ方法は

A 近隣クリニックの先生と、ゴルフに行っています。温泉旅行などもリフレッシュにはいいですね。

Q 他院との連携について

A より精密な検査が必要な場合など、迅速に適切に判断して、近隣の病院やクリニックにご紹介させていただきます。製鉄病院の地域医療連携室には、急患のお願いなどでいつもお世話になっています。

Q メッセージをお願いします

A 検査は患者さんの苦痛がないように行っています。内視鏡検査は鎮静剤を使って、ほぼ眠っているような状態で行うことができますので、不安がらず、気になることがあればいつでもご来院ください。



うえき内科クリニック
北九州市八幡東区昭和1-6-11
TEL.093-651-5202
http://www.ueki-clinic.jp

診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	13:00まで	○	○	13:00まで
14:00~18:00	○	○		○	○	



連携介護施設紹介

社会福祉法人 年長者の里
特別養護老人ホーム 大蔵園

特別養護老人ホーム
原則として、65歳以上で介護認定「要介護3」以上の方が入所できます。申込みは施設の窓口が直接受けることになっており、本人の身体状況や介護を受ける家庭環境など考慮し、必要性の高い方から入所可能となります。食事介助や入浴、排せつの生活支援、リハビリ、レクリエーションなど機能訓練サービスがあります。


髙尾 育美 施設長

貴施設のご紹介をお願いします

1989年（平成元年）に現在地に開設しました。定員は70名、ほかにショートステイ3室もあり、在宅での介護が困難な方、要介護度の高い方が入所されています。胃ろうや吸引が必要な方の入所も可能です。診察、入院などは併設しているクリニックや、協力病院である製鉄記念八幡病院との連携で速やかに対応しています。

大蔵園さんの特徴を教えてください

当園は「年長者の里」という社会福祉法人の一施設です。約9,000坪の敷地内には老人保健施設、訪問看護ステーション、住宅型有料老人ホーム、グループホームなど、さまざまな施設、サービスがあり、地域の皆さんにご利用していただいています。お一人ずつの状況に合った施設をご案内できることが特徴でしょうか。



施設長が大切になさっていることは

まずは職員が元気で笑顔でいることですね。そして、自分が嫌だと思うことは、相手の方も嫌なのだからと、常に自分に問いかけながら行動することを大切にしています。

今後の展望をお聞かせください

入居されている方は、なんらかの病気が原因でお亡くなりになります。その方が、笑顔で最期を迎えられるように、私たち職員は、何ができるのかをいつも考えています。介護に携わるものとして、医療の知識をより深める必要があります。また、医療従事者の方々にも、介護の世界に対してもっと理解を深めていただけたらと思います。医療と介護がこれからさらに歩み寄って、高齢者の皆さんを支えていけたら最高ですね。

大蔵園の1日（例）

7:00	起床
8:00~9:30	朝食・口腔ケア
9:30	ラジオ体操
9:45~11:00	入浴サービス、趣味を生かしたクラブ活動（手芸、園芸、作品つくりなど）
11:30~13:30	昼食・口腔ケア
14:00~16:00	入浴サービス、レクリエーション活動（15:00ティータイム）
17:00~18:30	夕食・口腔ケア
18:30~21:00	余暇
21:00	就寝



※トイレ介助やおむつ交換等の排せつケアは、入所者お一人ずつに合わせて随時、行っています。



特別養護老人ホーム 大蔵園
北九州市八幡東区大蔵3丁目2番1号
TEL.093-652-6492

ほっ！とスポット





中央町商店街の一角にあります

喫茶店フルフル

中央町にある老舗の喫茶店「フルフル」。お店の語源は、フランス語で「衣ずれの音」だそうです。１９６８年に創業し、20年ほど前に現在の場所に移転しました。店内はアンティーク家具に囲まれ、フラメンコの音楽が流れる落ち着いた空間です。

創業者の濱谷一郎さんと、息子の友一さん、治さんの3人でお店を経営されています。ランチ時には、たくさんのお客さんでにぎわう人気店です。友一さんのおすすめはドリアとヨーグルトクレープ、そして豆にこだわったコーヒー。なかでも、時間をかけて水から抽出する水出しコーヒーはファンが多いそうです。



創業当初からの
看板メニュー
クレープ



九州で初めて
メニューにしたと
いうドリア

喫茶店フルフル
住　　所／北九州市八幡東区中央2-15-17
電話番号／093-661-0207
営業時間／月～土　9:00～21:30
　　祝　日 12:00～21:30
定 休 日／日曜

八幡散歩！！

「御衣黄（ぎょいこう）」

当院南側の駐車場は春になると、満開のソメイヨシノでピンク色に染まります。ソメイヨシノが咲いた後に、私たちを楽しませてくれるのが、この御衣黄です。

御衣黄は桜の一種ですが、見頃は4月中旬頃と少し遅れて迎えます。花の咲きはじめは緑色で、最盛期を過ぎると赤みを帯びてくるという珍しい品種です。花の色が貴族の衣装の萌黄色に近いために、その名が付いたといわれています。

当院の御衣黄は１９７１年、当時の病院長が退職の記念に植樹したものです。機会をつくって、ぜひ一度、ご覧になってください。





「健康チェックルーム」開設のご案内

1月12日（火）、採血室内に「健康チェックルーム」を開設しました。自覚症状がなくても、病気は徐々に進行していることがあります。健康診断を受ける機会がない方、健康状態が気になる方など、自分のカラダを検査で把握してみませんか？採血やエコー検査など、いろいろなメニューが500円から3,900円の価格で受けられます。

■検査受付時間
平日 13時～15時
※予約は不要です。

■検査
検査メニューよりご希望の検査をお選びください。

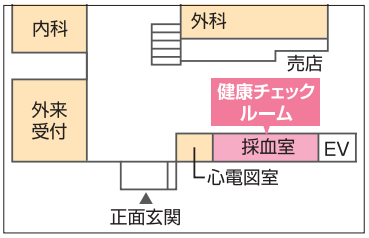
■説明
結果については、病院長をはじめとする医師や臨床検査技師よりご説明します。

■検査メニュー

- 生活習慣病が気になる
- 血糖値が気になる
- コレステロールが気になる
- 貧血が気になる
- 肝障害が気になる（C型肝炎など）
- 腎臓の状態が気になる
- 前立腺が気になる
- 血管年齢が知りたい
- 動脈硬化が心配
- 心臓病が気になる
- 骨粗しょう症が気になる（骨密度）

など

※健康チェックルームでの検査は健康状態を把握するもので、診断・治療を目的とするものではありません。現在、かかりつけの医療機関で診療を受けていらっしゃる方は、お申し込みをご遠慮ください。皆さまのご理解をお願いいたします。



健康チェックルーム お問い合わせ
平日 13:00～16:00
TEL 093-671-9563

製鉄記念八幡看護専門学校 卒業式がありました

製鉄記念八幡看護専門学校の第56回生卒業式が、3月4日（金）に行われ、福井道子学校長から卒業生41人に卒業証書が授与されました。ご出席の方々より祝福を受け、春の陽射しをあびながら巣立っていきました。卒業生は、当院をはじめとする医療現場などで新生活をスタートしています。



せいてつ病院健康講座のご案内

第51回テーマ
「お薬の正しい使い方、飲み方」

今回はお薬を正しく使用し、安心して健康な生活を送るためのポイントをお話します。

【日時】2016年4月13日（水）
14時～15時30分
【会場】第一会議室（製鉄記念八幡病院管理棟4階・講堂）
【講師】薬剤部長　後藤 渉
【お問い合わせ】製鉄記念八幡病院
地域医療・情報センター
TEL 093-672-3176
※お申し込み・参加費は不要です。どなたでも参加できます。無料駐車券を準備しております。

表紙イラストレーター TAMAYOさんからメッセージです



「こんにちはせいてつ病院です」のイラストを担当させていただくようになり、10年以上になります。こんなにも長い間の春夏秋冬をイラストにしてこられたことは、本当に皆さまのおかげです。心から感謝しております。

この度、本誌はリニューアルされましたが、引き続き、皆さまに愛されるようなイラストを描いていけたらと思っています。

川口　珠代

医師の人事異動のお知らせ（2016年3月15日現在）

退　職（3月31日付）

副院長 がん診療センター長	東　秀史
肝臓内科部長	山下　尚毅
肝臓内科	倉重　智之
消化器内科医長	浦岡　尚平
消化器内科	保利　喜史
循環器・高血圧内科	入田　英二
循環器・高血圧内科	井上美奈子
循環器・高血圧内科	岡部　宏樹
糖尿病内科主任医長	井元　博文
腎臓内科	吉田　健
腎臓内科	多田隈めぐみ
呼吸器内科	安藤　裕之
脳血管内科	金沢　信
脳血管内科	田川　直樹
脳神経外科部長	中溝　玲
消化器外科部長 緩和ケア外科部長	牧野　一郎
外科部長	折田　博之
消化器外科主任医長	山田　大輔
整形外科	新井　貴之
整形外科	石原　新
皮膚科医長	安川　晋輔
皮膚科	村田　真帆
耳鼻咽喉科	藤村　晶子
放射線科	杉本康一郎
病理診断科	半田　瑞樹

【研修医】

2年次

髙尾　智彬
藤井　悠里
樋口　優
湯川　恭平

1年次

小野玄太郎
酒井　大樹
高橋　純一
渡辺　ゆか

診療科目

がん診療センター	循環器・高血圧センター		脳卒中・神経センター		腎センター	内視鏡センター
内科	肝臓内科	消化器内科	循環器・高血圧内科	心臓カテーテル検査科	糖尿病内科	腎臓内科
心療内科	呼吸器内科	脳血管・神経内科	脳神経外科	消化器外科	呼吸器外科	乳腺外科
整形外科	リウマチ科	リハビリテーション科	形成外科	小児科	産婦人科	皮膚科
泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	緩和ケア外科	放射線科	麻酔科	歯科・口腔ケア科
病理診断科						

予約センター：093-671-5489
夜間休日急患受付：093-672-3111

全科予約制

予約受付時間／8:00～16:00
当日予約／10:30まで
休診日：土曜、日曜、祝日



使命　住民の暮らしを支え、健康長寿をめざした地域づくりに貢献します

理念　皆さまが納得・安心する最良・最適の医療を提供します
職員が誇りと自信を持つことができる職場づくりを追求します
伝統を継承し、未来を見据え、地域から信頼される病院をめざします

こんにちは
せいてつ
病院です

社会医療法人 製鉄記念八幡病院　〒805-8508 北九州市八幡東区春の町1丁目1-1 TEL.093-672-3176
http://www.ns.yawata-mhp.or.jp　編集・発行責任者：病院長 土橋 卓也
●広報誌へのご意見はこちらまで/koho@ns.yawata-mhp.or.jp　●地域医療連携のお問い合わせ/TEL.093-671-9700
◎発行日：2016年4月1日　◎発行部数：4,200部